Rec'd PGT/PTO 15 DEC 2005

n/512018

今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) (PCT36条及びPCT規則70)

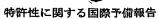
FP1490P1667

出願人又は代理人

の售類記号

		25 🙂	ે.ટાડ	
	REC'D	1 2	AUG	2004
Į	WIPO			PCT

国際出願番号 PCT/JP03/15009	国際出願日 (日.月.年) 25	. 11. 2003	優先日 (日.月.年) 24.02.2003		
国際特許分類 (IPC) Int. C1'			7/02, 9/10, 13/12, A23L1/30, A23K1/16		
出願人 (氏名又は名称) 森永乳業株式	C 会社				
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条 (PCT36条)の			・備審査報告である。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	r含めて全部で	4 ページ	からなる。		
3. この報告には次の附属物件も添付される M属售類は全部で		' o			
間 補正されて、この報告の基礎 開及び/又は図面の用紙(I			引が認めた訂正を含む明細書、請求の範 照)		
第 I 欄 4. 及び補充欄に示し 国際予備審査機関が認定した		おける国際出願の開示	〒の範囲を超えた補正を含むものとこの		
b 電子媒体は全部で			(電子媒体の種類、数を示す)。		
配列表に関する補充欄に示す。 ブルを含む。(実施細則第8(脱み取り可能な形式に	による配列表又は配列表に関連するテー		
4. この国際予備審査報告は、次の内容を		,			
図 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 I 欄 優先権 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成					
□ 第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如区 第Ⅴ欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明					
■ 第VI欄 ある種の引用文	献		•		
□ 第¼欄 国際出願の不備□ 第¼欄 国際出願に対する意見					
国際予備審査の前求部を受理した日 25.03.	2004	国際予備審査報告を何	作成した日 20.07.2004		
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区段が関三丁目44		特許庁審査官(権限の 内 田	俊 生		
		電話番号 03-3	581-1101 内線 3448		



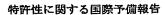
国際出願番号 PCT/JP03/15009

第 I 欄 報告の基礎
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。
 この報告は、 語による翻訳文を基礎とした。 それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。 □ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査 □ PCT規則12.4にいう国際公開 □ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
X 出願時の国際出願書類
明細書 第
「関すの範囲 項、出願時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
□ 図面
第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図* 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図* 付けで国際予備審査機関が受理したもの
■ 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。
3. 補正により、下記の書類が削除された。
□ 明細書 第 ページ
□
配列表(具体的に記載すること)
配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
明細書 第 ページ 環求の範囲 第
□ 調求の範囲 第 項 □ 図面 第 ページ/図 □ 配列表(具体的に記載すること)
·
·
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/15009

	1000	7/5 (5 1/1	ed m - Ale Maria		# . h	,
第Ⅲ	欄 新規性、	進歩性又は産業上の	利用可能性についての	り見解の不	作成	
1.	次に関して、 審査しない。		載されている発明の親	新規性、 進	歩性又は産業上の利用可能性	につき、次の理由により
] 国際出願金	· 全体				
X]請求の範囲	围 <u>·</u>	7, 8		·	
理由	この国際出席	質又は請求の範囲 一 内容としている(具体	<u>7,</u> 的に配載すること)。	8	は、国際予備審	査をすることを要しない
	請求の範目	囲7,8に記載の	発明は、治療に	よる人体	*の処置方法に該当する	, ,
			•			
		•	•			
	•					
	明細書、語	求の範囲若しくは図面	(次に示す部分)又に	は請求の節	(囲	の
		明確であるため、見解				
			•			
		の範囲又は請求の範囲	` 	·		_ が、明細書による十分な
	裏付けを欠	くため、見解を示すこ	ことができない。			•
X	請求の範囲		7, 8	<u>.</u>	について、国際調査報告が	5作成されていない。
		ド又はアミノ酸の配列 イン)に定める基準を			基基配列又はアミノ酸配列を含	含む明細魯等の作成のため
	書面によ	る配列表が	•		提出されていない。 所定の基準を満たしていない	
	コンピュ	一夕読み取り可能な形	が式による配列表が		提出されていない。 所定の基準を満たしていない。	,
		タ読み取り可能な形式 める技術的な要件を、			ア酸の配列表に関連するテープ	ブルが、実施細則の附風書
		されていない。 の技術的な要件を満た	としていない。			
	694 6m1=					
1	評細につい	ては補充欄を参照する	ちこと。			



国際出願番号·PCT/JP03/15009

1-6	有
	7 £
	—— 第 —— 第
1-6	有

& WO 92/01466 A1 文献 4: JP 8-169846 A (岸本忠三) 1996.07.02

& EP 791359 A1

1994. 02. 17

文献 5: JP 2002-507224 A (ウニベルシタット・コンプルテンセ・デ・マドリッド・レクトラド) 2002. 03. 05 & EP 1002542 A1

請求の範囲 1-6

請求の範囲1-6に記載の発明は、国際調査報告で引用された文献1,2及び国 際調査報告で引用された文献のパテントファミリーである文献3-5に対して、新

規性及び進歩性を有する。 文献1-5には、ラクトパーオキシダーゼが、インターロイキン-6産生抑制活性を有していること、又は、請求の範囲に具体的に示された疾患の予防及び/又は治療に使用し得ることについて、記載も示唆もなされていない。